

九条の会

2005・2・25

第28号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

9条守る心に保守、革新の壁はない

女性「九条の会」が発足

「女性『九条の会』——『九条の会アピール』に賛同する女性の会」が2月23日発足しました。呼びかけたのは、次の16人の皆さん。

池田香代子（翻訳家）、内海愛子（恵泉女子学園大学教員）、江尻美穂子（日本YWCA理事長）、大原穰子（方言指導）、小山内美江子（脚本家）、北澤洋子（国際問題評論家）、小林カツ代（料理研究家）、坂本福子（弁護士）、瀬戸内寂聴（作家）、鶴見和子（上智大学名誉教授）、中島通子（弁護士）、羽田澄子（映画監督）、本尾良（市民運動）、湯川れい子（音楽評論家）、吉武輝子（評論家）、渡辺えり子（制作・演出・女優）

23日の記者会見では、この日までに、各界で活躍する広範な678人の賛同が寄せられていることが紹介されました。また、参加者は「平和に敏感な女性たちが、九条について考え、全国津々浦々に広げていきたい」（本尾良さん）、「各地のおくにことばで憲法を語っていますが、故郷を大事にするためにも平和が大切です」（大原穰子さん）、「全力をあげて、9条を次の世代に手渡し

たい」（吉武輝子さん）等々、それぞれの「会」に寄せる想いを語りました。

「女性の会」は今後、賛同を引き続きひろげるとともに、学習会を開いたり宣伝行動などに取り組むことにしています。

村長も参加してあいさつ

【高知県・十和九条の会】 高知県十和村（とおわそん）で2月18日、「十和九条の会」の設立総会が開かれ、村長、教育長、村議7人（定数14人）を含む76人が参加しました。

代表呼びかけ人の一人、伊藤静雄さんは、「祖父は日露戦争で紙切れ1枚で召集され26歳の若さで戦死した。同じような犠牲者を出さないために平和憲法を守りたい」とあいさつ。来賓として出席した坂井節夫村長は「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないように」との憲法前文を引用しつつ、「こうした目的を達するために9条がある」とあいさつしました。

総会では、JA支所長、青年団長、連合婦人会長、老人クラブ会長ら村の主な団体の代表12人を会の代表に選び、今後、学習会の開催や署名運動、村民の連帯と交流などに取り組んでいくことを確認しました。

万葉集を学ぶ会のなかから

【川崎市・万葉九条の会】 川崎麻生区で「万葉九条の会」をつくりました。

もともとは、歌人で評論家の岩田正さんを中心に、「万葉集」を学んでいた市民のあつまりです。月一回の例会で、万葉集を口ずさむ合間合間に、イラク戦争のことや憲法改悪の動きなどにも話題が及ぶことがたびたびありました。昨年6月の九条の会発足を機に、わたしたちも九条の会を作りたいねという話になり、昨年10月からスタートしました。会の名称に悩みましたが、万葉集を愛する人たちの集まりだということで、「万葉九条の会」としました。月一回ぐらいの会報も発行しています。

4月23日には、「輝け憲法九条～万葉とタンゴの夕べ」を開きます。万葉の女性歌人の愛の歌や、プロのタンゴ歌手の美声に酔いながら、平和や憲法の問題を考えようという催しです。

井の頭沿線に2つ目の「会」

【東京・井の頭線沿線九条の会】 2月11日、東京・杉並区を走る井の頭線沿線に2つ目の「九条の会」が結成されました。

「井の頭沿線九条の会」ができたのは昨年10月。その後、もっと地域に密着した「会」づくりをと、「井の頭沿線九条の会“濱田山”」の結成となったもの。これにともなう、昨年結成の会は「一“永福町”」となりました。

今回の「会」は、大型マンション建設反対運動をしている人、ゲートボールで仲間づくりをしている人、学者、研究者などが

オーバービー博士がエール

アメリカで「第9条の会」をつくったチャールズ・オーバービー博士が、朝日新聞（大阪本社）の取材に応じて、日本の「九条の会」にエールを送っています。以下はその大要です。

「多くの日本人は、『私たちは9条の崇高さを壊すのではなく、復権させたい』というメッセージを、日米の指導者たちに発信する立場にいると思う。

『九条の会』が各地に広がる動きが、もはや手遅れだとは思わない。戦争と破壊を好む政府に対し、真実を告げる役目を負う私たちにとって、遅すぎることは何もない。

9条は日本だけの宝ではない。世界中の人たちのものだ。戦争という低俗で支配的で男性的な構造を終わらせたいという人間の叫びだ、9条破棄を食い止められるのは、日本人しかいない。

実は私は（今の政治状況に）意気消沈し、苦悩している。そんなとき、日本の方々から9条の崇高さを復権させるために動いていると知り、希望がわいた。」

（「朝日新聞」2月24日夕刊）

賛同人となり、結成総会には60人が参加しました。総会では、「私たちの子孫のために、三代先を見据えた運動を」、「さらに井の頭沿線の各駅で会をつくり、地域の多くの人に憲法9条の大切さを訴えよう」などと話し合われました。

ご近所と話し合える「会」に

【島根・古志原9条の会】 昨年12月12日、松江市の古志原小学校区で住民22

人が集まり「古志原9条の会」を結成しました。

結成の集まりでは、「私は『九条の会アピール』に賛同します」の賛同署名に取り組み、署名してくれた一人ひとりに「古志原9条の会」への賛同をよびかけ、よびかけ人を身の回りに広げていく、ご近所同士や友人・知り合いの数人単位単位の学習会もおおいにすすめる、ことなどが確認されました。また、賛同署名は古志原地区にこだわり、地域や暮らしに根ざした運動を大切にするが、地区以外の人を対象にして「自分の地区でも9条の会をつくろう」といった広がりができればいい、ということも話し合われました。

分野別賛同者名簿⑨

【音楽】 28人

池辺晋一郎(作曲家)、稲垣達也(ピアニスト・作曲家)

桂直久(オペラ演出家・大阪音楽大学名誉教授)、上條恒彦(歌手)、亀田美佐子(ヴァイオリニスト)、小林亜星(作曲家)、小室等(ミュージシャン)、KONTA(ミュージシャン・俳優)

櫻井武雄(大阪芸大名誉教授)、佐々木光(東京音楽ペンクラブ)、佐藤信子(声楽家[二期会会員])、鈴木潔・尚子(指揮者)、関谷邦夫(音楽評論家、音楽プロデューサー)

高橋アキ(ピアニスト)、高橋竹山(三味線演奏家)、たかはしべん(フォーク歌手)、田村進(東京音大名誉教授)、外山雄三(音楽家)

橋爪恵一(クラリネット奏者)、林光(音楽家)、原嘉寿子(作曲家)

巻上公一(音楽家)、松野迅(ヴァイオリニスト)、松村禎三(東京芸術大学名誉教授)、丸山亜季(作曲・音楽教育)、三善晃

湯川れい子(音楽評論家)

【スポーツ】 8人

荒木豊(山梨大学教授)、井川雍子・鎌三(日本ケン玉連盟理事)、伊藤高弘(武蔵野美術大学教授)、内海和雄(一橋大学社会学研究科教授)

小西和人(大阪湾会議議長)

藤田和也(一橋大学教授)

守屋益男(日本勤労者山岳連盟会長)

【その他】 25人

青木光子、赤松良子、浅野和之、天木直人(外交評論家)、石川輝雄(税理士)、岩鼻通明(山形大学教授)、内橋克人(評論家)、梅原宏保(千葉北部酪農協同組合長)、奥登(日本販売農業協同組合連合会会長)

金澤茂、木下美子、小泉好子、小林カツ代(料理研究家)

斎藤偕子、坂本進一郎、桜井健雄、辛淑玉(人材育成コンサルタント)

高橋健、竹岡勝美(元防衛庁官房長)

中村敏子(北海学園大学教授)、林小枝子、増田和子、三木健、山田小枝子、若桑みどり(川村学園女子大学教授)

<九条の会発行・学習ブックレット>

自民党改憲案の検討

九条と「戦争する国」

◇自民党・憲法改正草案大綱(たたき台)を叩く 静岡大学教授 小沢 隆一

◇あなたが語る日本国憲法

東京大学教授 小森 陽一

1部400円(〒180円)

(10部以上割引あります)